岩手県立大学看護学部紀要投稿原稿チェックリスト

下記の□にチェック(✓)を記入してください．下線部分は具体的に記述してください．

(原則)と書かれている項目は適切な理由があればチェックされている必要はありませんが，理由を記述してください．

記入日：

論文表題：

筆頭執筆者名：

□　以下の1.〜10．の全ての項目をチェックした． (原則と書かれている項目を含めて)

□　1.原稿の内容は他の出版物にすでに発表，あるいは投稿されていない

□　2.筆頭著者は岩手県立大学看護学部の教員（非常勤実習助手を含む）あるいは大学院生である．または，投稿資格について紀要編集委員会の承認を得ている．

□　3. 原稿種類は，「岩手県立大学看護学部紀要要綱　3. 原稿の種類」のいずれかに対応している．

□　4. 原稿は，「紀要原稿の執筆方法に関する内規　原稿の記述」に従って記述されている．(下記1)〜9) 全てチェックされた)．

□　1) 原稿は和文または英文である．

□　2) 原稿はA4サイズの用紙が用いられており，文章は横書きで書かれている．

□　3) 論文(図表を除く論文内容全てであり，引用文献リストも含める)は下記の制限字数を満たす．

「総説・原著・研究報告：和文16000字，英文5000words以内

短報：和文8000字，英文2500words以内，その他：無制限」

・字数等を記入してください　 字または　　　　　　　　　　　　　　　words

□　4) 原稿はMicrosoft Wordを用いて下記の体裁で作成されている．

「和文：24文字×25行，英文：1行60ストローク・24行」

□　5) 原稿は以下の表記規則に従っている．(下記i)〜iii) 全てチェックされた)．

□　i) 外国の人名，地名，術語は言語のまま記載する．

□　ii) 単位および単位記号は国際単位系（SI）を用いている．(原則)

　　　　　　チェックされない場合の理由

□　iii) 和文原稿の句読点はピリオドとカンマを用いている．

□　6) 原稿は表紙，要旨，本文，引用文献，図，表，写真の順に作成されている．

□　7) 表紙には表題，著者名，所属，5語以内のキーワードが全て和文と英文で記載されている．

□　8) 本文には和文と英文の要旨が添付されている．

□　9) 和文要旨は500字以内である．　 　　　　　　　　　 字

英文要旨は250 words以内である．　　　　　　　　　　　　　　Words

□　5．研究倫理審査機関による倫理審査を受けた．(原則)

審査の結果（あてはまるものを○で囲む）：　　　　　非該当　　・　　承認　　・　　その他（　　　　　　　　　　　　）

チェックされない場合の理由

□　6．論文中に倫理的配慮の内容が記載されている．

□　7.図表は「紀要原稿の執筆方法に関する内規　2. 図表の掲載」に従っている

(下記1)〜4) 全てチェックされた)．

□　1)図表は一つの図表の原図(コピーは不可)毎にA4の用紙1枚用いて作成されている．

□　2)表題，内容，説明は本文と同じ言語が使用されている．

□　3)原稿には図表の入るべき位置が本文中に朱書挿入されている．

□　4)複数の図表がある場合は、各通し番号がついている

□　8.本文中の引用文献の記載は「紀要原稿の執筆方法に関する内規　3. 文献の記載」に従っている

(下記1)〜4) 全てチェックされた) ．

□　1)文献の引用は以下の形式に従っている．

「本文中の引用文章の末尾に（著者、西暦年）を表記する」

□　2)引用文献は論文末に著者名のアルファベット順に掲載されている

□　3)引用文献の記載の様式は下記とする．

・雑誌の場合……著者名（発行年次）：表題名，雑誌名，巻または巻（号），頁．

・単行本の場合…著者名（発行年次）：書名，出版社名，発行地．または著者名（発行年次）：論文の表題，

編者名，書名，頁，出版社名，発行地．

・翻訳本の場合…原著者名（原書発行年次/訳者名，翻訳書の発行年次）：翻訳書の書名，出版社名，発行地．

・ホームページの場合……著者名（投稿･掲載の年次）：URL [検索日 年月日]

□　4)文献の著者名が、以下の形式で記載されている

和文文献　「著者が1名の場合は姓名，2名のときは2名の姓名，3名～5名のときは全ての著者名，6名以上の場合は、筆頭著者のみを引用にその後に「他」をつける」

　　　　　　　　英文文献　「著者が1名の場合は姓，名のイニシャル，2のときは2名の姓，名のイニシャルを and で結ぶ，3～5名以上のときは最後の筆頭著者を「，＆」でつなぐ、および繰り返し引用する場合にはイニシャルに「et al. 」をつける」

□　9.英文タイトル，英文キーワード，英文要旨はnative checkを受けている．

　　　　　受けたnative check 機関名等：

□　10.投稿手続きに従っている(下記1)〜5) 全てチェックされた)．

□　1)投稿原稿は2部作成した．

□　2)投稿原稿のうち査読用の1部は著者名，所属，謝辞を取り外した．

□　3)「岩手県立大学看護学部紀要投稿原稿」とメールの件名に明記した．

□　4) メールに添付する電子ファイルを確認した（論文（正本），論文（副本），投稿申込書，チェックリスト）

□　5)投稿先が投稿用メールアドレス kiyou@iwate-pu-nurs-kiyou.jpであることを確認した．